

自然科学部

令和3年7月更新

部員数	3年		2年		1年		合計	
	10		13		13		36	
	男	女	男	女	男	女	男	女
	5	5	10	3	10	3	25	11

活動日	平日放課後及び土曜日（隔週）
活動場所	生物実験室・化学実験室
活動内容	R2年度の主な活動
活動計画	<p>6月 研究活動開始（ミジンコの研究・マホロバサンショウウオの研究） （日本海の生物の展示・ウミホタルの発光・サリガニ釣り大会） 児童生徒科学作品展に論文を提出</p> <p>11月 研究発表交流会に参加【県高文連行事】</p>
特徴	例年行っていたが、コロナの関係で中止になった行事など
目標	6月 研究向上講座に参加【県高文連行事】
など	<p>8月 自然観察会（岐阜県博物館）に参加【県高文連行事】 石川県能登島で合宿</p> <p>9月 日本水産学会にてポスター発表 文化祭企画を出展</p> <p>12月 冬の研修会（蒲郡竹島水族館 他）</p> <p>2月 高校生サイエンスフェスティバルに参加（ミジンコウォッチング）【県高文連行事】</p>
主な成績	<p>令和2年度 児童生徒科学作品展 最優秀賞・優秀賞・入選</p> <p>令和2年度 全国総文 自然科学部門 文化連盟賞</p> <p>令和2年度 岐阜県自然科学系部活動研究発表交流会 特別賞</p> <p>令和3年 日本水産学会春季大会高校生ポスター発表部門 優秀賞1点 奨励賞2点</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> 今年度はコロナ感染対策をしながらできる範囲での活動を行う予定 現在日々の研究活動として、「オオミジンコの水温と代謝」「マホロバサンショウウオの生態」「タヌキモの生態」「オオサンショウウオの研究」「ハクセキレイの本能行動」「鳥の翼に生じるカルマン渦」について実験をし、論文をまとめている。 今後も身近なところから研究テーマを探し、色々な研究に取り組んでいく予定。 できる範囲で校外活動（プランクトンの調査・博物館の訪問など）を行う予定。